

平成18年度身の回りの放射線測定体験教室開催事業実施要領

1 目的

原子力発電のしくみや安全性、放射線の性質や影響等について、親子で体験的に学べる機会を提供し、正しい知識の普及・啓発を図るとともに、原子力発電に対する住民理解の増進を図る。

2 対象

小学4～6年生、中学生及びその保護者 15組(親子2人) 計30人

3 実施時期および回数

平成18年7月25日(火) (夏休み中 1回)

4 実施場所

えひめこどもの城(えひめエコ・ハウス使用)

5 実施内容

原子力発電の仕組みや安全性、放射線の性質や影響等に関する講演、市販の放射線測定器による測定実習、簡易放射線観察器(霧箱:放射線の軌跡を肉眼で確認できるもの)の作成工作教室、野外測定実習を組み合わせ実施する。

- ・原子力、放射線に関する講演
- ・放射線の基礎、測定に関する実習
- ・簡易放射線観察器(霧箱)作成工作教室
- ・野外測定実習

6 講師等

- ・元大阪大学工学部教授 三宅千枝
- ・環境政策課職員、衛生環境研究所職員

身の回りの放射線測定体験教室 タイムスケジュール

7月25日(火)

時 刻	実 施 内 容	場 所 等
9 : 3 0	開会挨拶	こどもの城 (講演及び簡易放射線測定器の製作は、城内えひめエコ・ハウスで行う)
9 : 3 5	オリエンテーション(日程等説明)	
9 : 4 0	講演(市販測定器による測定実習を含む)	
1 1 : 0 0	簡易放射線観察器(霧箱)の製作、観察	
1 2 : 1 5	野外測定事前説明	
1 2 : 3 0	(昼食)	
(昼食後)	野外放射線調査	
1 4 : 4 0	まとめ	
1 5 : 0 0	終了	